

令和3年度 事業計画

有限会社 桂
代表取締役 藤原忠造

《職員が笑顔で活躍できる組織》

◇職員が協力して利用者と向き合える組織作りと共に、次の項目を重点的に推進する。

(1) 事業の運営及び経営の安定化

- ・介護保険法に規定されている事業の運営に関わる制度基準の理解と運用
- ・人材確保の方策、適正な人事考課、職員育成、労務管理
- ・災害対策はじめ施設の運営に地域の方々との関係作りの推進

(2) 提供サービスの適正化

- ・介護事故、苦情、衛生、防災、個人情報等のリスクマネジメントの社内、社外講習
- ・提供サービスに関わる情報の発信（事業所よりのおたより、ホームページ）
- ・提供サービスの適正化の推進に関わる職員のスキルアップ研修
（コロナはじめその他の感染症対策、認知症への対応、機能訓練など）

《各事業所の取り組み》

◇グループホームかつら

- (1) 「生きる行為の支援」から「生きがいへの支援」を押し進め単調な生活からの脱却
 - ・行事計画を利用者と共に計画する
 - ・ケアプランを「生きる意欲」を持ち続けられるプラン
- (2) 日々変化する認知症の利用者の方への対応、また看取りまでの終末期ケアなど、ご家族が安心して任せられる職員体制
 - ・意識した個別ケア実践に向けて、情報の伝達、共有に関する意識の向上
 - ・施設内研修での職員のレベル向上

◇ショートステイかつら

- (1) 各部署職員及び居宅ケアマネやご家族との連絡を密にして、状態が多様化する利用者やご家族から「かつらは安心だ」と言われるように環境づくりに配慮する。
 - ・情報の共有と細やかな情報伝達、申し送りの徹底
- (2) 職員がやりがいを感じ、笑顔が自然に出てくる職場づくり
 - ・医療行為の多い利用者の増加に伴い、看護と介護の職員が協力し合える職場
 - ・利用者や来訪者への接遇、コミュニケーションを意識した行動
 - ・外部講習、研修への積極的な参加

《研修》

◆施設内研修

※お茶の水ケア学院 Web 研修を活用して、職員の学習意欲への協力。

- ・ 接遇、コミュニケーション、認知症、個人情報、事故対応の心構え
- ・ コンプライアンス、倫理、法令、虐待防止
- ・ 食中毒予防
- ・ 非常災害時の対応
- ・ 感染症について
- ・ 事故防止、救急時対応について
- ・ 防災訓練

◆施設外研修

- ・ 認知症介護基礎研修（無資格者）
- ・ 認知症介護リーダー研修
- ・ 認知症介護実践者研修
- ・ 介護職員中堅者研修
- ・ 高齢者虐待防止研修会
- ・ 苦情解決研修会

※ 推薦者もしくは、希望者の派遣。

《事業者所属団体》

- ・ 公益社団法人 日本認知症グループホーム協会
- ・ 秋田県認知症グループホーム連絡協議会
- ・ 湯沢市グループホームネットワーク会